

開催日時	平成25年2月14日	開催場所	江迎地区文化会館
参加人数	59名	主催	江迎労働基準監督署 長崎産業保健推進センター

集団指導開催の目的（趣旨）

近年特に職場等における様々なストレスを要因とする精神疾患、メンタルヘルス不調者は増加傾向にあり、精神障害等による労災認定件数も増加していることなど社会的にも関心を集めていることから、事業場におけるメンタルヘルス対策の推進を図るために説明会を開催したものです。

集団指導（説明会）の概要

講習会の冒頭では、監督署長から全国における自殺者数や労災認定件数等について説明の上、「各社の実情に合わせた積極的なメンタルヘルス対策の推進をお願いします」と、あいさつがあり引き続き担当者より、平成18年に策定された「労働者の心の健康の保持増進のための指針」の解説や休職者にかかる職場復帰支援プログラムについての説明を行いました。



次に、職場でのセクシュアルハラスメントによりメンタルヘルス不調にいたる場合もあることから長崎労働局雇用均等室より、職場におけるセクシュアルハラスメント対策について説明を行いました。



つづいて、実際に企業の産業保健スタッフとして活動している西肥自動車(株)の保健師である山田氏より「メンタルヘルス対策への取組」として事例発表がありました。



最後に、長崎産業保健推進センターの基幹相談員である田川医師より「事業場におけるメンタルヘルス対策について」として、うつ病のメカニズムや不調者等に対する対応方法、企業としての予防措置等について講演がありました。